

集会

特養あずみの里 業務上過失致死裁判の無罪求めて

9月8日に、2丁目の「シエアスペースにぎわい」で「特養あずみの里業務上過失致死裁判の無罪を求めて」集会を行いました。この事件に関心をもって私と他2人が集会の発起人になり、呼びかけを行いました。

この事件は公判時に報道されて関心も高まってきましたが、まだ広く知られていません。もし、有罪判決が出されれば、介護の現場で働く人たちや利用者さんに大きな影響が出るのは明らかです。

2014年12月に特養あずみの里の食堂で、ぐったりしたたかひになりそうです。



プロジェクターを使って説明

集会のお誘いに町内の福祉施設や病院などを回り、参加のお願いをしました。当日は介護現場の方や地域の方々など40名近くが参加してくださいました。

「特養あずみの里業務上過失致死事件裁判で無罪勝ち取るものではありません。これまでも首相は、北朝鮮の脅威を強調し安保法制や秘密保護法、共謀罪など憲法違反の法律を強行成立させてきました。事ある毎に「法の支配」を強調してきた張本人が、次々を法を踏みじり、あたかも無法国家と化してしまっただけです。

憲法は、国民が権力者に対して発した命令書です。これを守らせることは私たちの不断の努力にかかっています。一人一人が憲法を守らせるよう、積極的に立ち上がり、行動する必要があります。

洪田見 太田勅

る会」事務局長の手塚健太郎さんがプロジェクターを使って・事件の概要・20回行われた公判の経過・現場職員の変化・今後の取り組みなどを1時間半話してくださいました。(写真)

特に関心を持ったのは「再現ビデオ」でした。弁護団・職員が何度も振り返り事件当

九月定例議会 一般質問を傍聴して

池田町の9月定例議会一般質問が18日～19日に行われ、議長を除く10名中9名の議員が質問に立ちました。今年豪雨・台風・地震など災害が多かったため、5名の議員が町の災害対応を質しました。

また異常な夏の暑さから、保育園、小中学校の暑さ対策についても5名の議員が取り上げました。

「地域交流センター」運営」「給食費・医療費の

日の様子を再現したもので、弁護団には10人以上の弁護士が参加し、手弁当に近い形で「介護の未来を守るため」に取り組んでいきます。それでも裁判にかかる費用は1年に1000万円くらいかかるそうです。

「無罪を求める署名」は全

軽減」などの質問に対しては、どうもかみ合っていない町の回答でした。

薄井孝彦議員は①保育園、小中学校の暑さ対策、②ブロッコリーの安全対策、③異常豪雨災害対策、④高齢者への除雪支援対策。服部久子議員は①給食費の負担軽減を、②子どもの医療費完全無料化を、③国保の負担軽減を、④会染保育園の建設を早急に、の質問を行いました。

詳細は2議員の通信をご覧ください。

中島 牛越邦夫

国で取り組まれ、裁判所へ39万6477筆が届けられました。闘争費用カンパも集まり、裁判をたたかう大きな力になっています。

この集会在、無罪への一助になればと思い、今後も「知らせる活動」を行っていきたく思います。

3丁目 山本久子

投稿

スマホを使って半年いまだに分らないことがいっぱい使えないこと。ガラケーの携帯に比べると利用料金が倍になった。ショートメールや電話は料金がかかるが「LINEにすると無料」と言われ、家族や親しい友人とは電話もメールもLINEでやりとりするようになった。が、相手がスマホを持っていなかったりLINEを使っていないと利用出来ない。これからも悩みながら使いつづけていくことになりそう。

安倍首相 憲法ふみにじる行為

自衛隊会場で幹部らに改憲訴え

安倍首相は9月3日、防衛省で開かれた「第52回自衛隊高級幹部会合」での訓示で、憲法9条への自衛隊明記を目指す考えを表明しました。

安倍首相は自民党総裁としてではなく、「内閣総理大臣」、自衛隊の最高責任者として行ったものであり、憲法99条が定める国務大臣、国会議員の憲法尊重擁護義務を踏みにじる行為であります。

この会合は防衛省の政策方針を自衛隊高級幹部に周知徹底させることが目的であり、首相の信条等の政治的発言など許され

るものではないと述べ、これまでも首相は、北朝鮮の脅威を強調し安保法制や秘密保護法、共謀罪など憲法違反の法律を強行成立させてきました。事ある毎に「法の支配」を強調してきた張本人が、次々を法を踏みじり、あたかも無法国家と化してしまっただけです。

憲法は、国民が権力者に対して発した命令書です。これを守らせることは私たちの不断の努力にかかっています。一人一人が憲法を守らせるよう、積極的に立ち上がり、行動する必要があります。

洪田見 太田勅

読者のひろ

聞いて！聞いて！

「ツレウツ 時々仲良し」

三度目の入退院の後、飲むこともできなくなり体重が30kgをきりうになった。毎日のように点滴を受けに行ったが、食べないから血管が痩せ針もさしにくくなり、痛がった。下肢はナチス収容所のユダヤ人のごとく、骨だけという体になった。

そのころの私はかなりドライになって、食べられないなら、飲めないならそれはそれで仕方ないと、一応食べるものを出してみるものの、食べなければそのまま捨てていた。当

人がその気にならなければ、と。やけっぱちだったかもしれない。ただ、自分にできることは無いけれど食欲を戻すために何かしなくちやとは思っていたので、腰の治療でお世話になった整骨院に鍼の施術をしてもらった。

保険が利かないので経済的に大変だが、おかげで波はあつても徐々に食欲が戻ってほんとに嬉しかった。体重が50kgまで回復。頭の回転の不具合？を除けば穏やかな毎日。さて、時々仲良しな話は、。

安曇部真羊子(匿名)

赤旗信州 秋まつり

10月7日(日) 松本市 やまびこドーム

マイクロバスが出ます

池田町役場 8時30分発

参加費 1,200円

記念講演

小池晃 書記局長



「夢の抽選会引換券」をファンクラブニュースに同封しました。大勢の皆さんの参加をお待ちしております。

信州池田クラフト展を開催

今年も11月1日(木)から18日(日)まで、美術館主催で恒例の信州池田クラフト展が開催されます。ガラス、陶芸、アクセサリー、木彫、家具など作家12名が出品します。会場では新しい企画として各作家ごとに特設コーナーを設けて作家のプロフィールなども紹介しています。(勿論会場での、販売も行います)

また出品作家の工房のマップも新しく作っていただいたので、その工房を直接訪ねる手立ても分かるようになりました。

また、今年から新しい試みとして11月1日～4日まで安曇野スタイルのツアーバスが運行され「おもてなしツアー池田町」として穂高～ちひろ美術館～わさび園～池田～明科周遊のバスが運行されます。11月11日には追分から美術館まで、美術館独自にハイヤーを運行する予定です。(要予約、10月5日までに)

会場には有明山が一望できる喫茶コーナーもありますので、秋の一日アルプスの展望を眺めながら、また公園の散策を楽しみながら、手作りの作品と触れ合ってください。ご家族、お仲間と一緒に楽しい時間を